

事務事業名	真岡市遺族会連合会補助金交付事務				担当	健康福祉部 社会福祉課 社会福祉係			
政策名	C	思いやりと安心に満ちたみんな元気なまちづくり				増補版施策名			
施策名	5	高齢者の自立と社会参加の支援				☐ 実施計画上の主要事業			
関連個別計画						事業期間	☐ 単年度のみ		
法令根拠	真岡市補助金等交付規則						☒ 単年度繰返（開始年度 昭和58 年度～）		
予算科目	1. 一般会計	3. 民生費	1. 社会福祉費	1. 社会福祉秘書費			☐ 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	英霊の顕彰及び戦没者遺族の福祉増進と遺族の相互の親睦を目的とした遺族会活動に昭和58年より助成する。事業内容:慰霊祭の協力、忠魂碑等の清掃、全国戦没者追悼式・遺族大会への参加。								

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 31年度実績 補助金交付事務 申請受付 審査 決定 交付 2年度計画 前年度と同様 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市の追悼式を中止				⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
				名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
				ア 補助金額	千円	152	152	152	152	152
				イ 遺族数	人	1,224	1,185	1,133	1,081	995
				ウ						
				エ						
				オ						
② 対象（誰、何を対象にしているのか）＊人や自然資源等 遺族会連合会				⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
				名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
				ア 遺族会連合会数	団体	1	1	1	1	1
				イ						
				ウ						
				エ						
				オ						
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 戦没者に対する慰霊と遺族の親睦を図る。				⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
				名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
				ア 慰霊祭参加者数	人	833	768			
				イ 追悼式参加数（H30年度～）	人			285	247	0
				ウ						
				エ						
				オ						
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 戦没者遺族の親睦と福祉の増進				⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
				名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
				ア 慰霊祭(追悼式)に参加して親睦が図られた会員の割合	人	100	100	100	100	0
				イ						
				ウ						
				エ						
				オ						
(2) 総事業費の推移					単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	
			県支出金	千円	0	0	0	0	0	
			地方債	千円	0	0	0	0	0	
			その他	千円	0	0	0	0	0	
			一般財源	千円	152	152	152	152	152	
			事業費計（A）	千円	152	152	152	152	152	
	人件費		正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	
			延べ業務時間	時間	4	4	4	4	4	
			人件費計（B）	千円	17	17	17	16	16	
			トータルコスト(A)+(B)	千円	169	169	169	168	168	
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等										
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか。		会の設立時に、会の支援策として運営助成金を交付した。								
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？		遺族会員の世代交代により、遺族会の退会を希望する世帯が出てきている。								
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？										